



## 2020年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年10月31日

上場会社名 株式会社 さくらケーシーエス  
 コード番号 4761 URL <https://www.kcs.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 神原 忠明  
 問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部長 (氏名) 高岸 浩司  
 四半期報告書提出予定日 2019年11月5日 配当支払開始予定日 2019年12月6日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

TEL 078-391-6571

(記載金額は単位未満を切り捨てて表示しております)

### 1. 2020年3月期第2四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	11,058	15.3	404		449		345	
2019年3月期第2四半期	9,590	1.0	29		1		4	

(注) 包括利益 2020年3月期第2四半期 293百万円 ( %) 2019年3月期第2四半期 13百万円 ( %)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	30.84	
2019年3月期第2四半期	0.42	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第2四半期	20,816	15,734	75.6
2019年3月期	20,651	15,552	75.3

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 15,734百万円 2019年3月期 15,552百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		6.00		10.00	16.00
2020年3月期		6.00			
2020年3月期(予想)				6.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	23,000	4.8	610	16.6	660	10.7	480	25.0	42.85

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、[添付資料] 8 ページ「(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2020年3月期2Q	11,200,000 株	2019年3月期	11,200,000 株
------------	--------------	----------	--------------

期末自己株式数

2020年3月期2Q	703 株	2019年3月期	703 株
------------	-------	----------	-------

期中平均株式数(四半期累計)

2020年3月期2Q	11,199,297 株	2019年3月期2Q	11,199,297 株
------------	--------------	------------	--------------

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通しなどの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその達成を約束する趣旨のものではありません。実際の業績などはさまざまな要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項などについては、[添付資料] 3 ページ「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

[添付資料の目次]

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当社及び連結子会社(以下、「当企業集団」という。)の当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、金融・公共・産業関連部門ともにシステム構築が増加したほか、産業関連部門におけるシステム機器販売の大幅増加や公共・産業関連部門におけるクラウド案件やBPO案件増加によるシステム運用管理の増加もあり、売上高は、前年同四半期比1,467百万円(15.3%)増の11,058百万円と、大幅な増収となりました。

損益面につきましても、社内システム再構築に伴う減価償却費の増加等により販売費及び一般管理費が増加した一方で、増収効果に加えて、高採算案件の獲得や個々のプロジェクト収支の改善、要員の安定稼働などを主因とする売上総利益率の向上により売上総利益が増加したことから、営業利益は前年同四半期比434百万円増の404百万円、経常利益も前年同四半期比448百万円増の449百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益も特別利益53百万円(※1)の計上により前年同四半期比350百万円増の345百万円と、いずれも大幅な増益となりました。

連結のセグメント別売上高は、次のとおりです。

## ① 金融関連部門

SMBCグループ向け取引において、システム運用管理が減少しましたが、グループ会社向け新規案件の獲得や既存案件の規模拡大等によりシステム構築案件が増加したことから、売上高は3,065百万円と前年同四半期比47百万円(1.6%)の微増となりました。

## ② 公共関連部門

消費税率引上げに伴うプレミアム付商品券対応や改元対応案件などにより自治体向けシステム構築及びシステム運用管理が増加したことに加え、大手ベンダー経由のシステム構築案件も増加したことから、売上高は2,551百万円と前年同四半期比273百万円(12.0%)の大幅増収となりました。

## ③ 産業関連部門

一般民需分野における顧客の情報化投資が総じて堅調に推移しており、中でもERPソリューションや大手ベンダー経由のシステム構築案件及びBPO案件が順調に増加したほか、消費税率引上げを前にしたシステム機器の駆け込み需要や消費税軽減税率制度へのシステム対応案件の増加など一時的な要因により関西地区における直販案件が増加したことも相まって、全品目で増収となった結果、売上高は5,441百万円と前年同四半期比1,147百万円(26.7%)の大幅増収となりました。

※1 特別利益として、当社の連結子会社である株式会社KCSソリューションズの本社事務所移転に伴う補償金33百万円及び投資有価証券売却益20百万円を計上しております。

なお、連結の品目別セグメント別売上高及びセグメント別営業利益は、次のとおりです。

(単位：百万円)

	金融関連部門	公共関連部門	産業関連部門	全社共通	合 計
システム構築	2,182 (5.6%)	1,125 (25.9%)	2,541 (25.2%)	—	5,849 (17.2%)
システム運用管理	752 (△12.2%)	751 (16.9%)	1,009 (21.3%)	—	2,513 (7.7%)
その他の情報サービス	68 (2.8%)	352 (6.5%)	671 (4.2%)	—	1,092 (4.8%)
情報サービス売上高	3,003 (0.5%)	2,229 (19.3%)	4,222 (20.4%)	—	9,455 (13.0%)
商品売上高 (システム機器販売)	61 (119.6%)	321 (△21.6%)	1,219 (54.9%)	—	1,602 (30.8%)
売上高合計	3,065 (1.6%)	2,551 (12.0%)	5,441 (26.7%)	—	11,058 (15.3%)
営業利益	539 (3.5%)	402 (102.5%)	578 (110.0%)	△1,115 (—)	404 (—)

(注) ( ) 内の%表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

当企業集団の事業につきましては、システムの納入が第2四半期(7～9月)及び第4四半期(1～3月)に集中する傾向があり、売上高が第1四半期(4～6月)及び第3四半期(10～12月)において減少し、第2四半期(7～9月)及び第4四半期(1～3月)に増加するパターンとなり、四半期毎・半期毎の経営成績が変動いたします。

## (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における財政状態は、総資産が前連結会計年度末比164百万円増加して20,816百万円に、純資産も前連結会計年度末比181百万円増加して15,734百万円となりました。この結果、自己資本比率は前連結会計年度末比0.3%上昇して75.6%となっております。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期通期の連結業績予想につきましては、2019年10月21日に発表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」において、親会社株主に帰属する当期純利益を上方修正しており、同資料に記載しております業績予想からの変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	7,328	7,665
受取手形及び売掛金	5,580	4,873
商品	109	287
仕掛品	309	784
貯蔵品	11	7
その他	623	521
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	13,962	14,140
固定資産		
有形固定資産	3,031	3,190
無形固定資産	1,009	889
投資その他の資産		
投資有価証券	1,227	1,150
退職給付に係る資産	776	814
その他	678	666
貸倒引当金	△35	△35
投資その他の資産合計	2,647	2,596
固定資産合計	6,688	6,675
資産合計	20,651	20,816
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	1,719	1,927
未払法人税等	253	204
賞与引当金	834	623
受注損失引当金	16	16
その他	1,212	1,219
流動負債合計	4,036	3,992
固定負債		
役員退職慰労引当金	143	131
退職給付に係る負債	110	110
その他	808	846
固定負債合計	1,062	1,089
負債合計	5,098	5,081

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,054	2,054
資本剰余金	2,228	2,228
利益剰余金	10,780	11,014
自己株式	△0	△0
株主資本合計	15,063	15,297
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	272	225
退職給付に係る調整累計額	216	212
その他の包括利益累計額合計	489	437
純資産合計	15,552	15,734
負債純資産合計	20,651	20,816

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
売上高	9,590	11,058
売上原価	7,699	8,627
売上総利益	1,891	2,431
販売費及び一般管理費	1,921	2,026
営業利益又は営業損失(△)	△29	404
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	29	31
不動産賃貸料	30	30
雑収入	15	5
営業外収益合計	75	67
営業外費用		
支払利息	11	10
固定資産除売却損	18	0
不動産賃貸費用	12	12
雑損失	1	0
営業外費用合計	44	22
経常利益	1	449
特別利益		
投資有価証券売却益	—	20
移転補償金	—	33
特別利益合計	—	53
税金等調整前四半期純利益	1	503
法人税等	6	158
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△4	345
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△4	345



四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失 (△)	△4	345
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	24	△47
退職給付に係る調整額	△5	△3
その他の包括利益合計	18	△51
四半期包括利益	13	293
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	13	293

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。